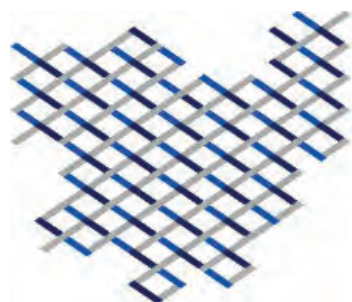


# 北九州市SDGsスタートアップエコシステムコンソーシアム 令和2年度の取組み



あたらしいことを、はじめやすい都市。  
福岡県北九州市。



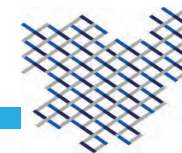
Kitakyushu  
SDGs Start up  
Ecosystem  
Consortium



**令和3年8月3日**

**北九州市SDGsスタートアップエコシステムコンソーシアム  
会長 北橋 健治（北九州市長）**

# 本コンソーシアムの提案内容



Kitakyushu  
SDGs Start up  
Ecosystem  
Consortium

本コンソーシアムが **強みの「環境・ロボット」やDX分野を核にテック系エコシステム拠点都市を形成**  
目指す将来像 **SDGs未来都市実現を目標に、ロボット産業などの産業集積や北九州学術研究都市の研究機関との連携を軸にスタートアップを支援**

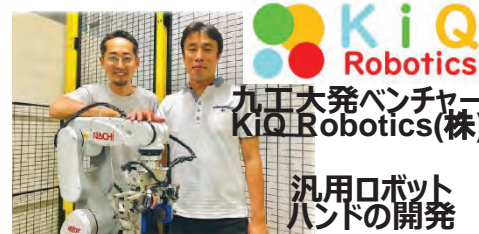
## 本コンソーシアムが掲げるKPI（2024年度までの累計値）

- ① ユニコーン創出件数 1社
- ② 市内スタートアップ件数100社
- ③ スタートアップビザ活用件数20件

リーディング  
イノベーター  
の一例



服のごみから石  
油由来原料と同  
等品質のポリエ  
ステル製品の製  
造



官民が連携した  
強力なスタートアップ支援体制

北九州市SDGsスタートアップエコシステムコンソーシアム会長  
北橋 健治（北九州市長）  
本市のポテンシャルをスタートアップ支援にフル活用



グローバルアクセラレーションプログラム実行委員会会長  
津田 純嗣 氏（株式会社安川電機 代表取締役会長）

民間リソースをフル活用  
ユニコーンを目指す起業家を徹底的に育成支援



「アジアに開かれた学術研究拠点」を  
目指す 北九州学術研究都市



環境・水ビジネスで培った  
海外ネットワーク

# 令和2年度（2020年度）の主な成果

## KPIの達成状況

項目	目標値（2024年度までの累計値）	実績値（2021年7月末）
ユニコーン創出件数	1社	0社
市内スタートアップ件数	100社	40社
スタートアップビザ活用件数	20件	1件

### 【自治体の取組】

- ・ 国家戦略特区を活用した実証支援
- ・ トライアル発注の拡充
- ・ ベンチャーキャピタル（VC）と連携した成長支援

### 【成果】

- ・ 実証実験実施回数36回
- ・ スタートアップからの公共調達額約151万円
- ・ 本市の認定VC12者

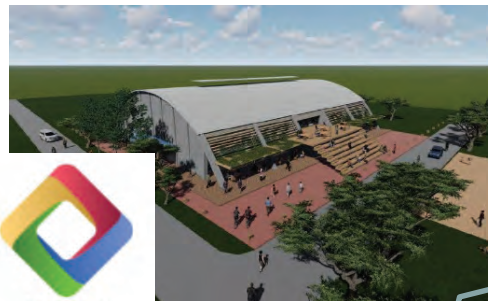


### 【大学の取組】

九州工業大学をはじめとした4団体による起業家教育環境の整備

### 【成果】

- ・ SCORE（拠点都市環境整備型）の採択



### 【民間の取組】

民間主体の実行委員会によるスタートアップの成長支援

### 【成果】

- ・ 新規雇用14名
- ・ 新製品リリース3件 等



# 自治体の取組

---

社会課題解決や新規ビジネスの創出を目指し、「自動車の自動運転」「小型無人機」「電波利用」の3分野を対象として、ワンストップで実証をサポート。円滑な実証実験実施のため、関係機関や地元関係者との調整、情報提供等を実施。

## 令和2年度のサポート実績

**相談件数：307件、相談利用団体数：77団体、実証件数：36件**

### 中型自動運転バスによる公道実証

(実施企業：西日本鉄道(株)他)

- ・西日本鉄道(株)が経産省、国交省の「中型自動運転バスによる実証実験」を受託し、バス路線「JR朽網駅～北九州空港線」にて公道実証を実施。

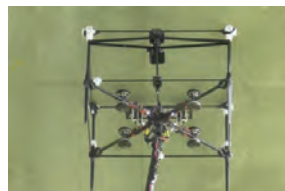


実証実験の様子

### ドローン機能を活用した インフラ点検実証

(実施企業：新日本非破壊検査(株))

- ・コンクリート非破壊検査装置を搭載するポール型点検ロボットの走行により、コンクリートのうき・剥離を検出



【ポール型点検ロボット】

### LPWAを活用した 児童見守りサービス実証

(実施企業：NECネッツエスアイ(株))

- ・市立小学校1,2年生の児童(約40名)を対象に、見守りサービス実証を実施
- ・LPWA規格「ELTRES™」により、児童の位置情報を保護者の携帯に送信



電波受信実証からサポート!

# DXの推進

アフターコロナ時代の生活様式、働き方の構築を加速化するうえで、スタートアップ等と連携したDX化の推進を強化

## DX推進プラットフォーム

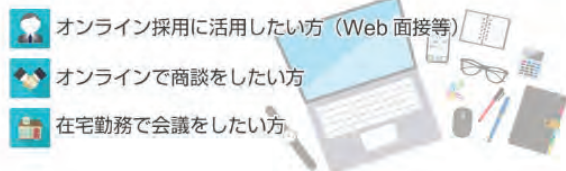


DXを推進したい市内企業（ユーザー企業）とデジタル化を提案できる企業（ベンダー企業）とをつなぐ場として設立

➡ 現在、プラットフォーム参加企業158社  
(R3.3.31時点)

## 北九州デジタル化サポートセンター

デジタル化のお手伝いをします！  
まずは一度ご相談ください！



IT専門家を派遣し、国・県のIT導入補助金の活用支援  
テレワークやWEBを利用した採用活動等の課題解決

- ・ 4回まで無料
- ・ 各社ごとに支援計画を策定

➡ 令和2年度（R3.3.31時点）  
センター相談件数91件  
専門家派遣（初回面談込み）195回

## DX推進補助金



DXに関する費用全般が対象  
(ECサイト構築、生産管理システム導入、ペーパーレス化等)  
補助率2/3以内、200万円上限

➡ 令和2年度補助件数26件  
採択金額総額 38,011千円

# トライアル発注制度の拡充



トライアル発注制度を拡充し、認定対象にサービス提供型(役務)を追加  
令和2年度は「新型コロナウイルス感染防止対策枠」を新設し、  
新商品の普及による感染防止も狙った。



調達  
支援

公共調達 (トライアル発注)

現場向けが密着支援ツールや乳児の見守りセンサなど  
**7製品**を、庁舎内**11部署**、**159個**、  
約**190万円**分の製品を購入・試用

うち スタートアップから  
**3製品**を、庁舎内**3部署**、**16個**、約**151万円**  
分の製品を購入・試用

広報  
支援

市内展示会での商品展示



中小企業テクノフェアin九州2021

令和2年度15件の新商品等を認定  
(内6件はスタートアップ)

本制度の認定企業の新規雇用30名  
(内スタートアップは9名) 創出

# スタートアップの成長・事業化支援 (今後の取組)

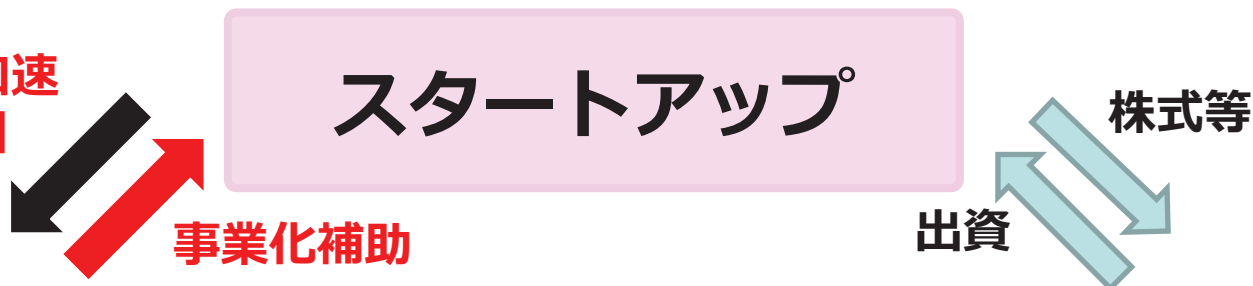


## スタートアップSDGsイノベーショントライアル事業の創設

ベンチャーキャピタルが投資するスタートアップ企業などに対して、事業化などに係る費用を補助することで、事業化から出口までの切れ目のない支援による企業の更なる成長を促す

ねらい

本市での成長加速  
市外からの誘引



本市が認定した主なベンチャーキャピタル

### 補助上限額

環境、ロボット、DXの分野 2,000万円  
上記以外の分野 1,000万円

今年度は、**12社**の  
ベンチャーキャピタルを認定